

札幌・北海道のGX推進に係るイメージ映像制作業務質問票 公募型企画競争に係る質問及び回答(1月19日現在)

番号	質問内容	回答
1	直近の具体的な出目（例えば、出前授業がある、シンポジウムや勉強会がある等）の想定（目途）はありますでしょうか。	仕様書の4（1）エ（エ）に記載しておりますとおり、出前講座や普及啓発イベント、講演の場においてプロジェクターやディスプレイで上映するほか、市内街頭ビジョンでの放映や市役所・区役所等市有施設に設置されているディスプレイでの上映、札幌市公式YouTube・LINE・ホームページ・X等SNSでの公開を想定しております。
2	札幌市が特に意識するGXへの取組で、目玉となるものはございますでしょうか。	本業務におきましては、札幌・北海道のGX推進の取組について、その背景なども含めて、さまざまな機会を捉えて市民に広く周知・共有を図り、関心を高めることを目的としており、GX推進によって、札幌の未来がどうなっていくのかという点について市民の皆さまに理解していただくことを最終的な目標としております。 なお、その目標を達成するためには、テーマを分け、段階的に構成する必要があると想定し、映像の構成として仕様書4（1）ウに記載しているところであります。
3	・提案説明書「9 企画提案書作成にあたっての留意事の（6）」において、映像や音声を使った提案は可能との記載があるが、機材等は提案する側の持ち込みとなる認識で問題ないでしょうか。 ・提案説明書9(6)「なお、イメージ映像による提案も可能とする。」について、提出方法およびヒアリング時の放映方法について教えてください。	企画提案審査会（ヒアリング）におきましては、本市で大型モニター（65インチ）と接続用のHDMIケーブルを用意いたします。使用される場合は、参加意向申出書、企画提案書等の提出期限（1月24日正午）までに使用する動画データを提出してください。なお、本市で準備する大型モニターとHDMIケーブルの使用に当たっては事前の接続テスト等は行うことができませんので、ご留意願います。 また、企画提案審査会（ヒアリング）において、本市が用意する大型モニターおよびHDMIケーブル以外の機器が必要となる場合は、各社でご準備願います。
4	提案説明書「12 評価基準の企画・デザイン」において、『写真・イラスト・文章・音声など、札幌・北海道のGX 推進施策のプロモーション効果が見込めるものが提案されているか。』との記載があるが、この文章中の「プロモーションの効果」の意味することを、もう少し明確にご説明いただけますでしょうか？ 例えば、写真・イラスト・文章・音声を効果的に組み合わせ合わせて広く市民に伝わる表現にして欲しいといった意図でしょうか。	本業務で制作する動画を使用したプロモーションにおきましては、市民の皆様がGX推進の取組やその効果等についての理解促進が重要であると考えております。 そのため、仕様書4（1）エ（ア）に記載しておりますとおり、映像表現方法として、CG、イラスト、アニメーション、写真。もしくはこれらの合成等によるものとしており、これらを効果的に使用し、市民の皆様にとって分かりやすく、興味を持ってもらえる動画としてください。
5	提案説明書9(5) 当社以外の外部協力スタッフの会社名や氏名についても同様でしょうか。	提案説明書9（5）に記載しておりますとおり、会社名や氏名につきましては「再委託先も含む」としてありますので、同様に記載をお願いします。
6	24日に企画書と参加表明の提出を行った場合、25日のプレゼン時間はいつどのタイミングで決定するのでしょうか。提出後のスケジュール感をご教示ください。	参加意向申出書、企画提案書等の提出期限を1月24日（水）正午とさせていただいていることから、提出締め切り後、24日中に提案者の皆様へ企画提案審査会（ヒアリング審査）の実施についてご案内します。
7	当社は、本事業の企画提案において、仕様書にある納品物のほかに独自案として、放送での当動画のパブリシティや札幌市中心部のビジョンでの啓発等を複数提案させていただき所存でございます。仕様書外でございますので、費用はいただきません。これらにつきまして、審査会における加点対象となりますでしょうか。	本業務における制作動画の啓発等につきまして、提案の意向についてのご意見をいただきありがとうございます。 審査にあたりましては、提案説明書12評価基準の記載事項に基づいた審査となりますので、啓発等の提案については加点対象とはなりません。